

公共下水道整備と合併処理浄化槽整備で 汚水処理を進めていきます

府 中市の平成30年度末における汚水処理人口普及率は、65・5%で、全国平均（91・4%）や広島県（88・4%）と比べると低い水準にあります。中でも公共下水道事業の府中処理区は、全体計画区域に対して、整備率は約30%と低調です。

汚水処理施設とは

公共下水道や合併処理浄化槽などの、家庭や事業所から出る汚水を処理する施設を総称して、汚水処理施設と呼びます。し尿や生活排水を処理する汚水処理施設は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全など重要な役割を担っています。

これからの国の整備方針

国は、平成24年度末における汚水処理普及率が88%を超えたことから、維持管理や老朽化対策も含めて検討することが必要としています。さらに、国土交通省・農林水産省・環境省は、近年の人口減少などの社会

情勢や財政事情を踏まえ、汚水処理整備の早期完了を目指すため、既存の施設の更新時期を迎えるまでに、汚水処理施設の完成を目指すよう各自治体に求めています。

200年以上の事業期間を30年に見直します

公共下水道の現在の全体計画区域を全て整備しようとする、270億円を超える事業費と200年以上の事業期間が必要となります。そこで、公共下水道と合併処理浄化槽を組み合わせることに、汚水処理施設の未整備区域の早期解消を目指していきます。

府中市汚水処理施設整備構想（方針）

▷公共下水道事業は、人口集中地域などを中心に、事業効果が高いエリアを整備し、計画区域内の早期整備に向け集中して事業を実施します。

▷小型浄化槽設置整備事業は、下水道整備区域の一部を合併処理浄化槽に変更し、汚水処理施設整備の加速化を図ります。

下水道から合併処理浄化槽に変更する区域は、個人負担部分で公共下水道整備と同じ水準にするため、浄化槽設置への従来の補助基本額に加えて、市独自の上乗せ補助制度を創設します。

※市独自の上乗せ補助制度は、決定後、広報ふちゅうや市のホームページでお伝えします。

詳細は、市のホームページで



問い合わせ先

下水道について…上下水道課（☎43-7163）、浄化槽について…環境整備課（☎43-9222）

	第1回	第2回	第3回～第6回	第7回
とき	4月18日(土)13時～16時	5月16日(土)13時～16時	6月～9月の毎月開催	10月中の土曜日開催
ところ	府中商工会議所		会場・日時は追って決定	
内容	株式会社タテイシ広美社 代表取締役会長 立石克昭さん講演&ワークショップ	NPO法人 府中ノアン テナ 理事 小谷直正さん講演&ワークショップ	事業計画作り、イベント準備	イベント開催

自分たちで地域を変えよう！
地域牽引リーダー会議
参加者募集



まちづくりのイベントなどの企画のアイデアを参加者同士で出し、具体的な計画を練って、実際にイベントを開催していきます。まちの事を思い、考えて、実際に行動できる人や、この地域の未来を担う若者や学生の皆さんの参加をお待ちしています。

対象 次の全てに該当する人
▽府中市近郊に在住、在勤、通学し、おおむね40歳くらいまでの人
▽基本的に7回全てに参加できる人、議論に前向きに取り組める人

定員 10人程度
※多数の場合は抽選。

参加料 無料

申し込み方法 申込用紙をファクス(☎45-2648)するかQRコードを読み取り申し込みフォームから申し込んでください。

申し込み期限 4月10日(金)

申し込み・問い合わせ先
一般社団法人府中青年会議所(☎45-2648)